

# 労務管理のポイント

－ 社会福祉施設における労使トラブルを防ぐために －

2023年9月21日

北海道労働局帯広労働基準監督署

監督課長 橋本良太

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

# 本日の説明内容

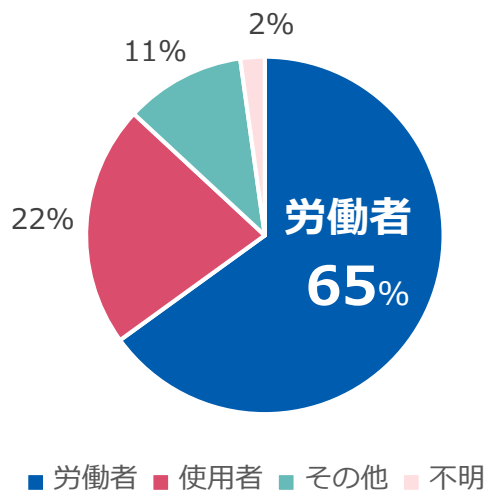
1. はじめに – 社会福祉施設に関する労働相談の状況 –
2. 働き方改革関連法への対応
  - 年5日の年次有給休暇の取得
  - 労働時間の状況の把握
  - 月60時間超の時間外労働割増賃金率の引上げ
3. 北海道最低賃金
4. 賃金引上げに向けた取組（業務改善助成金など）
5. 労働災害防止対策の推進
6. おわりに – お気軽にご相談ください –



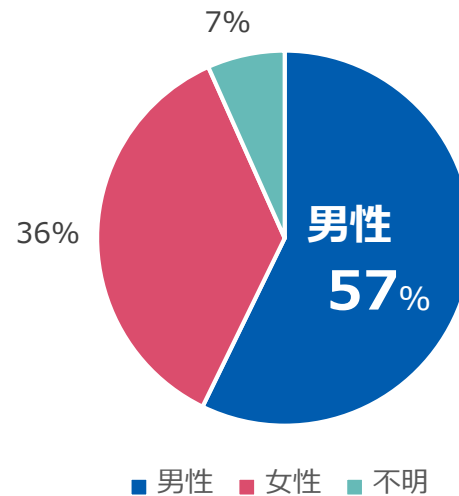
# はじめに - 社会福祉施設に関する労働相談の状況 -

- 帯広労働基準監督署には毎年2000件前後の労働相談が寄せられている
- 令和4年の相談件数は1856件

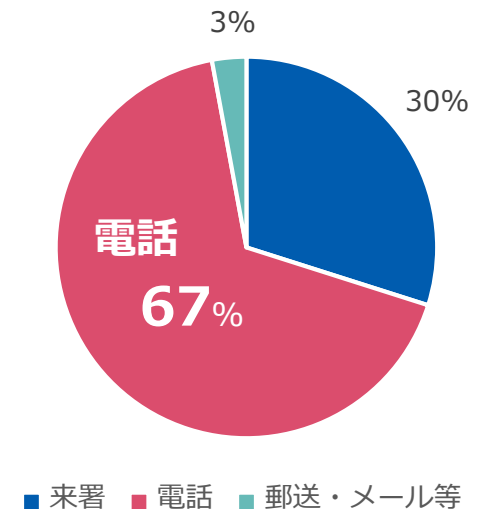
### 相談者の種別



### 相談者の性別



### 相談の方法

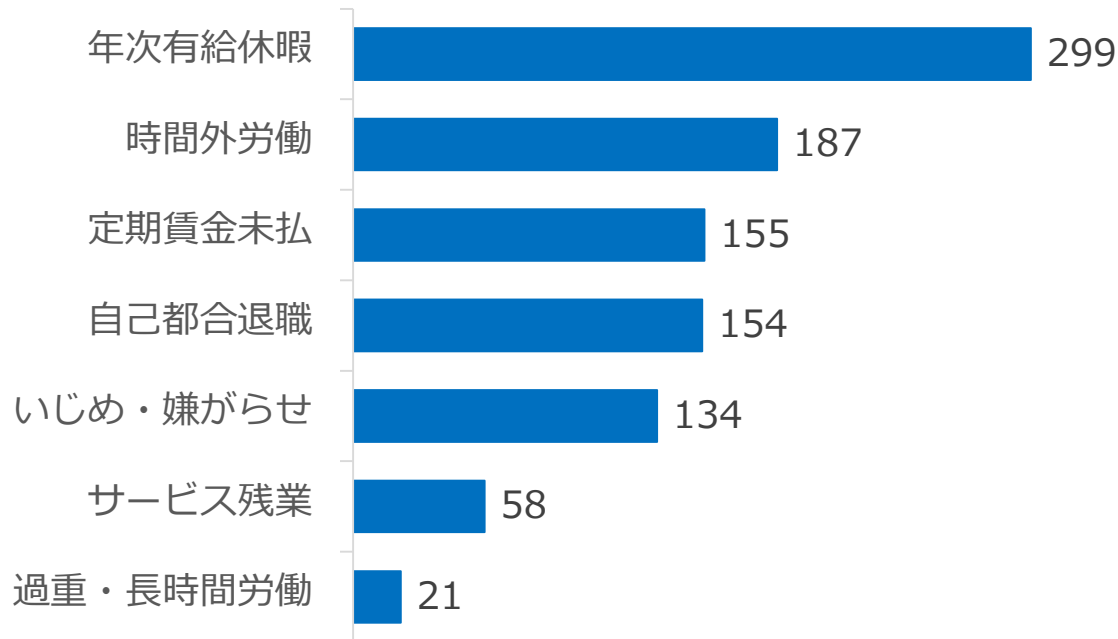




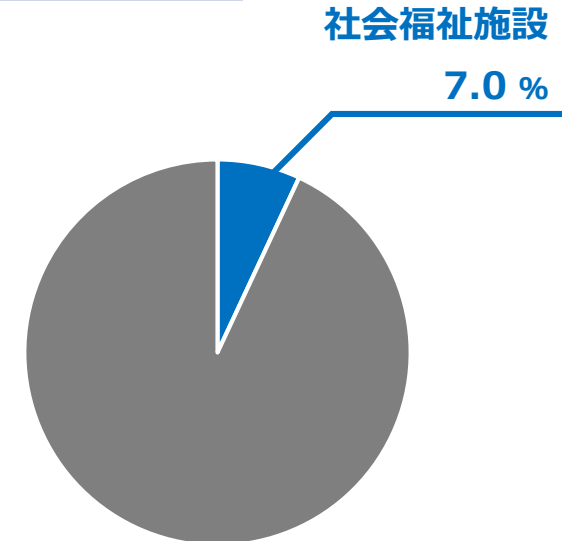
# はじめに - 社会福祉施設に関する労働相談の状況 -

- 例年、①年次有給休暇、②いじめ・嫌がらせ、③定期賃金未払、④自己都合退職が多い
- 監督署としては過重・長時間労働、サービス残業の情報収集に力を入れている

## 相談の内容



## 業種の内訳



(令和4年 相談件数1856件)



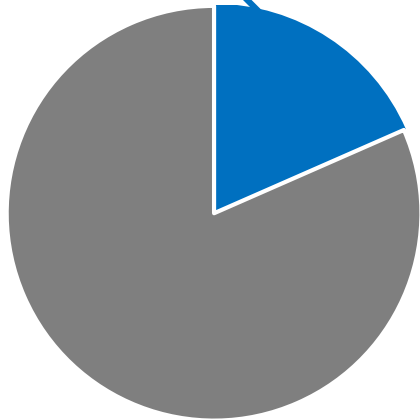
# はじめに - 社会福祉施設に関する労働相談の状況 -

□ 社会福祉施設では、①休憩、②いじめ・嫌がらせ、③自己都合退職に特に注意

## 休憩

社会福祉施設

18.4%

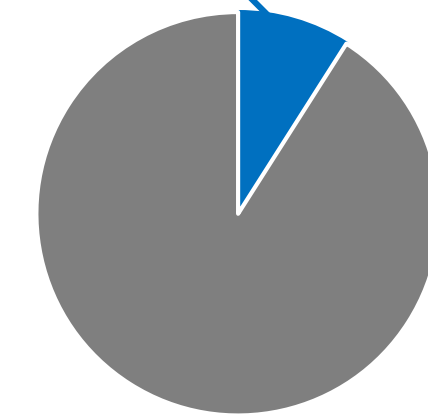


- 所定休憩時間の確保
- 業務都合で所定時間帯に取得できない場合はずらして取得
- 所定休憩時間を取得できなかった場合は残業代の支払い

## いじめ・嫌がらせ

社会福祉施設

9.0%



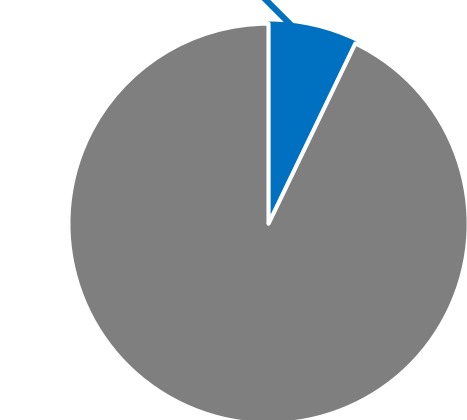
- パワハラ防止措置の徹底
- 2022年4月、全企業に義務化
- ハラスメント対策の総合情報サイトを活用

あかるい職場応援団

## 自己都合退職

社会福祉施設

7.1%



- 退職手続の明確化
- 適正に退職手続が取られた場合は施設側の意向にかかわらず退職可能（「退職を認めない」はできない）

検索



## □ ①年次有給休暇、②労働時間把握、③割増賃金率引上げへの対応状況を確認

### 年次有給休暇

- 年5日の年次有給休暇の取得義務付け（年休付与日から1年以内に取得）
- パート、アルバイトであっても、年次有給休暇は付与する必要あり
- パート、アルバイトであっても、年10日以上付与の場合は年5日の取得義務付けの対象



### 労働時間把握

- 労働日ごとの出退勤時刻をタイムカード、パソコンの使用時間などで把握
- 出勤簿への押印（労働者認印や「出」スタンプなど）、労働時間数の記録のみ（労働実績が8時間の場合「8」と数字を記入など）は法違反



### 割増賃金率引上げ

2023年4月1日改正

- 中小企業に対する適用猶予が廃止
- 企業規模を問わず月60時間超の時間外労働の割増賃金率は50%
- 月60時間超の割増賃金率、1か月の起算日は就業規則に記載（就業規則の変更が必要）



# 北海道最低賃金

労務管理、安全衛生情報を随時掲載！

帯広労働基準監督署からのお知らせ

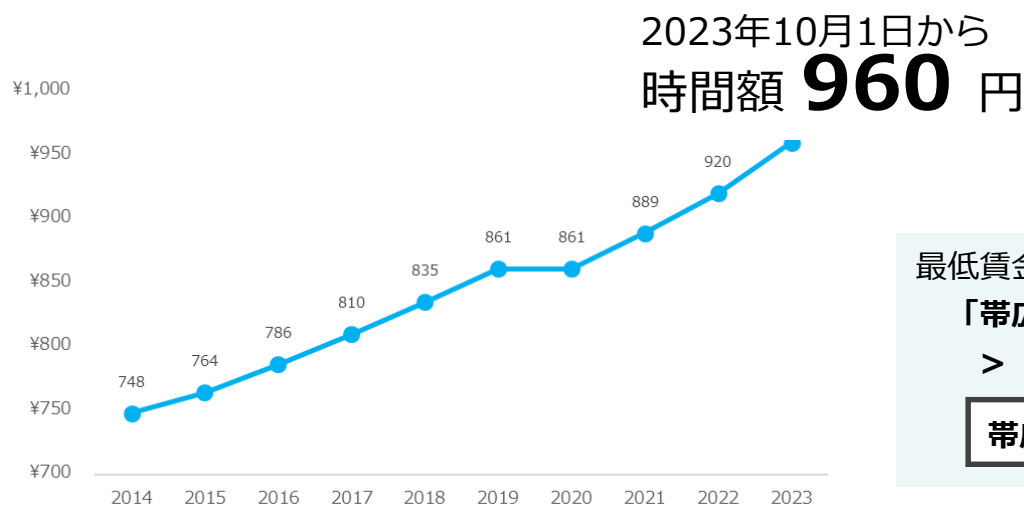
検索



- 北海道最低賃金は**近年大幅引上げ**の傾向、2023年10月1日に**時間額960円**に改定
- フルタイムで月給換算の場合、**約16.7万円の支払い**が必要
- 労務調査では①**月給との比較方法**、②**労働者の同意**、③**契約更新時期**に関連した違反あり

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{月給} \\ \hline \mathbf{16.7} \text{万円} \\ \hline \end{array} \div \begin{array}{|c|} \hline \text{1か月の} \\ \text{平均所定労働時間} \\ \hline \mathbf{173} \text{時間} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{時間額} \\ \hline \text{約} \mathbf{965} \text{円} \\ \hline \end{array} \geq \begin{array}{|c|} \hline \text{北海道} \\ \text{最低賃金} \\ \hline \mathbf{960} \text{円} \\ \hline \end{array}$$

- 北海道の最低賃金の推移（過去10年グラフ）



1か月の平均所定労働時間は企業、労働者で異なります。  
1年間の総所定労働時間を算出して12か月で除すことで、  
1か月の平均所定労働時間を特定してください。

最低賃金に関するよくある間違いやポイントの詳細は  
「帯広労働基準監督署のお知らせ」>「労務管理」  
>「最低賃金のポイント」に掲載しています。

帯広労働基準監督署からのお知らせ

検索



# 賃金引上げに向けた取組

労務管理、安全衛生情報を随時掲載！

帯広労働基準監督署からのお知らせ

検索



- 政府では、地域経済の雇用を支える**中小企業等が適切に価格転嫁**を行い、**適正な利益**が得られるよう「**パートナーシップによる価値創造のための転嫁円滑化施策パッケージ**」を実施
- 賃上げ ⇒ 高スキル人材 ⇒ 企業の生産性向上 ⇒ さらなる賃上げという「**構造的な賃上げ**」を実現するため、賃金引上げに踏み出す**中小企業への支援策を強化**

## 賃上げ特設ページ

- 取組事例の紹介
- 地域、業種、職種ごとの平均的な賃金検索機能

地域	業種	平均賃金(円)	平均賃金(円)
道内	全業種	272.9	1,640
道内	製造業	277.1	1,591
道内	卸売業	197.1	1,332
道内	小売業	224.4	1,374
道内	飲食業	205.4	1,332
道内	宿泊業	222.1	1,469
道内	運輸業	288.9	1,728
道内	情報業	337.2	1,824
道内	建設業	317.4	1,728
道内	サービス業	212.3	1,332
道内	教育業	261.1	1,332
道内	医療業	282.2	1,332
道内	福祉業	231.1	1,477

## 各省庁の支援施策

- 賃金引上げに向けた政府の支援施策の紹介

## 支援センターの設置

- 社会保険労務士などが課題解決のための改善提案
- 相談無料

**働き方改革支援します!**

「働き方改革」を推進し、企業と労働者の双方が利益を得られるよう、「**働き方改革推進パッケージ**」を実施します。

「働き方改革」を推進し、企業と労働者の双方が利益を得られるよう、「**働き方改革推進パッケージ**」を実施します。

「働き方改革」を推進し、企業と労働者の双方が利益を得られるよう、「**働き方改革推進パッケージ**」を実施します。

賃金引上げに関する取組、リーフレットは、「**帯広労働基準監督署のお知らせ**」>「**労務管理**」>「**賃金引上げに関する取組**」に掲載しています。

帯広労働基準監督署からのお知らせ

検索









□ **業務改善助成金を活用**して、生産性向上のための設備投資、事業場内最低賃金引上げを

**事例** 巡回や介助を効率化する機器と、新たな福祉車両の導入により業務負担を軽減【従業員数16名】

## 課題と対応

- ・利用者の睡眠状態などが事務室から把握できない
- ・トイレや入浴介助の際に職員の待機時間が長い
- ・福祉車両が小さく、車いすの種類によっては載せられない

## 実施内容

- ・ベッドセンサー、ワイヤレスコールの導入で遠隔でのモニター管理が可能になり、巡回や介助が1日の合計で**約6時間削減**
- ・どのような車いすでも電動で1人で車両に載せられるようになった

## 成果

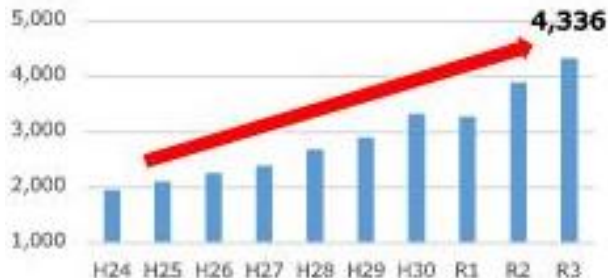
- ・巡回や介護等の効率化により生産性が向上
- ・従業員の時間給（事業場内最低賃金）を**134円引上げ**



## 50歳以上を中心に、転倒による骨折等の労働災害が増加

### 発生状況

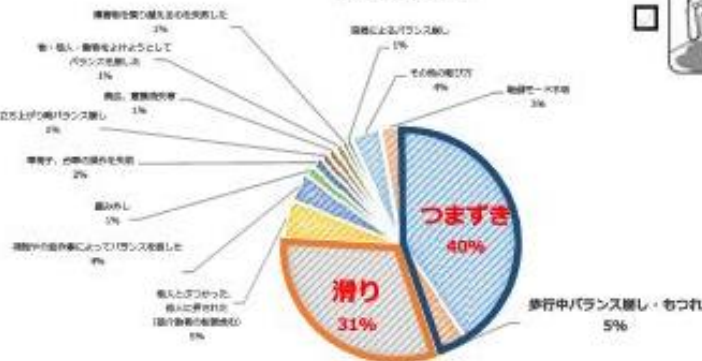
社会福祉施設における転倒災害発生件数の推移



社会福祉施設における転倒災害被災者の性別・年齢別内訳



転倒時の類型



### つまづき防止

- (なし) 何もないところでつまずいて転倒、足がもつれて転倒 (33%)
  - ▶ 転倒や怪我をしにくい身体づくりのための運動プログラム等の導入 (★)
  - ▶ 走らせない、急がせない仕組みづくり
- 通路の段差につまずいて転倒 (15%)
  - ▶ 事業場内の通路の段差の解消 (★)、「見える化」
  - ▶ 送迎先・訪問先での段差等による転倒防止の注意喚起
- 設備、家具などに足を引っかけて転倒 (12%)
  - ▶ 設備、家具等の角の「見える化」

### 滑り防止

- 凍結した通路等で滑って転倒 (24%)
  - ▶ 従業員用通路の除雪・融雪。凍結しやすい箇所には融雪マットを設置
- 浴室等の水場で滑って転倒 (23%)
  - ▶ 防滑床材の導入、摩耗している場合は施工し直す (★)
  - ▶ 滑りにくい履き物を使用させる
  - ▶ 脱衣所等隣接エリアまで濡れないよう処置

リーフレットはこちら





## 介護施設SAFE協議会において作成した好事例等を参考に「ケガをしない職場」へ

### 好事例 1

- ・安全パトロールにより職場内の危険箇所を把握
- ・4S活動（整理・整頓・清潔・清掃）を促進

複数の視点による危険箇所の把握



ライトの設置



すべらない靴の支給



### 好事例 2

- ・効率的に筋力増強できる手段を検討
- ・職員100名（多職種）による起立着座訓練の動画作成



好事例はこちら



○転倒災害発生件数

2021年7月～9月 2件  
導入後  
2022年7月～9月 **0件に!**

○実践した職員からの声

- ・立って座るだけの簡単な運動で継続できそう。
- ・日常的な動作であり、無理なくできる。
- ・医学的に推奨されているうえに、身近な職員が登場し、楽しく続けられる。





労務管理の疑問は**お気軽にご相談**ください！！



- ✓ **36協定の作成方法**などの労働時間制度全般が知りたい
- ✓ **変形労働時間制**などの労働時間に関する制度の導入方法を教えてほしい
- ✓ **年次有給休暇**の付与日数、管理簿の作成方法が分からない

【お問い合わせ先】

帯広労働基準監督署 労働時間相談・支援コーナー

電話番号：0155-97-1243

受付時間：8時30分から17時15分まで（土日祝、年末年始を除く）